

【教科名】 英語 【学年】 第1学年 【担当】 大塚 格

【学習計画】

	単元	主な学習内容	時数
1 学 期	sounds and letter	アルファベットの音と読み。ヘボン式ローマ字。フォニックスの初歩	14
	Unit1 Here you go.	I am～. I like～. I can～.	14
	Unit2 Club Activities	Are you～ ? Do you～ ? Can you～ ?	16
2 学 期	Unit3 Enjoy the Summer	What do you～ ? I like dancing. I want to ～.	16
	Unit4 Our new Friend	He is ～ ./she is ～ . Who is～ ? Is he～ ?/he isn't～ .	16
	Unit5 this is our school	where is ～ ? Whatch your step. When is ～ ?	16
	Unit6 cheer up, Tina	She likes～ . Dose she ～ ? She doesn't ～ .	16
3 学 期	Unit7 Ner year Holidays in Japan	I went～ . Did you～ ? It was～ .	16
	Unit8 Getting Ready for the Party	I am baking～. Are you baking～ ? It looks～.	16
【合計時間】			140

【評価計画】

評価の観点	割合	観点の趣旨	評価項目
知識・技能	1	・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解している。 ・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けている。	単語/単元テスト 定期考査
思考・判断・表現	1	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりしている。	単語/単元テスト 定期考査 パフォーマンステスト
主体的に学習に取り組む態度	1	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。	単語/単元テスト 定期考査 パフォーマンステスト 授業での取組

【学習計画】

	単元	主な学習内容	時数
1 学 期	【詩】 朝のリレー	詩に表れているものの見方・考え方	2
	【物語】 竜	場面の展開・登場人物の描写・登場人物の気持ちの変化	4
	【話聞】 グループディスカッション	話し方・聞き方 話し合いのこつ	4
	【言語】 音声のしくみとはたらき	音節 五十音	1
	【説明】 ペンギンの防寒着	説明文の基本構造	1
	【説明】 クジラの飲み水	段落の関係・文章の展開・筆者の表現の工夫	4
	【漢字】 活字と手書き文字・画数・筆順	漢和辞書の引き方	1
	【書】 レポート	集めた情報の分析・整理・文章の構成・表、グラフ等の活用	5
	【言語】 話し言葉と書き言葉	場面に応じた使い分け	1
	【物語】 空中ブランコ乗りのキキ	場面の展開・登場人物の描写・自分の考えをもつ	4
	【随筆】 字のない葉書	目的に応じた必要な情報の読み取り	3
	【書】 随筆	日常生活から題材を求めて随筆を書く	3
	【言語】 言葉の単位・文節の関係	ことばの単位・文節の関係	3
	【漢字】 漢字を身につけよう	漢字	2
	【読書】 【書】 読書体験	読書感想文を書く	2
	【書写】 楷書	漢字の筆遣い 外形と中心 筆順	4
2 学 期	【説明】 玄関扉	事実と意見の読み分け・自分の考えをもつ	4
	【漢字】 漢字・部首と成り立ち	漢字・部首と成り立ち	1
	【言語】 接続する語句・指示する語句	接続する語句・指示する語句	1
	【話聞】 スピーチ	話す速度や音量等の効果・話し手が話しやすい環境作り	4
	【伝（解説・古文）】 竹取物語	古文の仮名遣いやリズム・自分の考えをもつ	5
	【伝（漢文）】 故事成語——矛盾	訓読の仕方・故事成語の由来	3
	【情報】 複数の情報を関連付けて考えをまとめる	資料の関連づけ 情報の読み取り 自己の考えの形成	5
	【書】 行事案内リーフレット	目的と相手を明確にする・情報整理・文章の構成	3
	【言語】 単語の類別・品詞	品詞の区別	2
	【詩】 それだけでいい	詩の内容理解・表現の特徴と効果・表現技法	2
	【書】 詩	詩を書く	3
	【小説】 トロッコ	情景や行動の描写・心情の変化・文脈の中の言葉の意味	5
	【話聞】 聞き取りテスト	聞き取りテスト	1
	【漢字】 漢字を身につけよう	漢字	1
【書写】 書き初め・かな	書き初め・かな	16	
3 学 期	【読書】 文法復習	文法事項の復習	3
	【話聞】 聞き取りテスト	聞き取りテスト	1
	【言語】 方言と共通語	方言と共通語	1
	【説明】 意味と意図	要約	4
	【書】 意見文	課題決め・事実や体験を根拠に自分の考えをまとめる	6
	【小説】 少年の日の思い出	場面展開・人物描写・登場人物の心情の変化・自分の考えをもつ	5
	【読書】 ブッククラブ	本の紹介	3
	【漢字】 漢字を身につけよう	漢字	3
	【話聞】 【書】 グループ新聞 百人一首	集めた情報の検討、整理 百人一首	8 6
【合計時間】			140

【評価計画】

評価の観点	割合	観点の趣旨	評価項目
知識・技能	1	社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使っている。	発言・ワークシート・ノート・作品・小テスト・定期考査など
思考・判断・表現	1	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	発言・発表・話し合い・聞き取りテスト・作文・ワークシート・ノート・定期考査など
主体的に学習に取り組む態度	1	言葉を通じて積極的に人と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉がもつ価値を認識しようとしているとともに、言語感覚を豊かにし、言葉を適切に使おうとしている。	授業での取組・発言・ノート・提出物など

【教科名】 社会

【学年】 第1学年 【担当】

曾根 遼太郎
荒井 美緒

【学習計画】

	単元	主な学習内容	時数
1 学 期	【地理】世界の姿	六大陸・三海洋/世界の地域区分/緯度と経度/地球儀と世界地図	6
	【地理】日本の姿	日本の位置/時差	2
	【地理】世界のさまざまな地域	暑い/乾燥/温暖/寒い/高地の地域の暮らし/世界の宗教	8
	【歴史】私たちと歴史	時代区分の方法/西暦や元号/世紀の区切り方	3
	【歴史】人類の出現と文明のおこり	人類の出現/四大文明/大帝国の出現と交流	6
	【歴史】日本の成り立ちと倭の王権	旧石器時代/縄文時代/弥生時代/大和政権	4
2 学 期	【地理】アジア州	自然環境/農業や文化/中国/東南アジア/南アジア/西・中央アジア	8
	【地理】ヨーロッパ州	自然環境/文化/統合と人々の生活/農業/EUの工業	6
	【地理】アフリカ州	自然環境/文化と歴史/産業と経済/アフリカの抱える問題	5
	【地理】北アメリカ州	自然環境/移民の歴史と民族構成/農業/工業/世界に広がる影響	5
	【歴史】大帝国の出現と律令国家の形成	7～8世紀の世界/聖徳太子/飛鳥文化/律令国家への歩み	4
	【歴史】貴族社会の発展	天平文化/律令制下の人々/平安時代/摂関政治/国風文化	8
	【歴史】武家政治の始まり	武士の発生/平氏政権/封建制度/承久の乱/鎌倉文化	6
3 学 期	【地理】南アメリカ州	自然環境/民族と生活/農業と工業/環境問題/開発の問題	6
	【地理】オセアニア州	自然環境/移民の歴史と多文化社会/産業/アジアとの結びつき	6
	【地理】日本の様々な地域	身近な地域の調査	3
	【歴史】ユーラシアの動きと武家政治の変化	13世紀ごろのユーラシア/元寇/南北朝の内乱/室町幕府/	6
	【歴史】結びつく民衆と下克上の世界	商工業の発達/土一揆/応仁の乱/文化	6
	【歴史】結びつく世界との出会い	中世ヨーロッパ/ルネサンス/宗教改革/大航海時代	7
【合計時間】			105

【評価計画】

評価の観点	割合	観点の趣旨	評価項目
知識・技能	1	我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関して理解しているとともに、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめている。	定期考査・小テスト
思考・判断・表現	1	社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したり、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりしている。	定期考査・小テスト ワークシート 論述課題
主体的に学習に取り組む態度	1	社会的事象について、国家及び社会の担い手として、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとしている。	ワークシート ワーク 授業での取組

【教科名】 数学

【学年】 第1学年 【担当】

熊谷 佳苗
津本 光一
内山 佑紀奈

【学習計画】

	単元	主な学習内容	時数
1 学 期	1章 正の数と負の数	1節 正の数と負の数	4
		2節 加法と減法	7
		3節 乗法と除法	7
		4節 いろいろな計算	5
		1章のまとめ	2
	2章 文字と式	1節 文字と式	8
		2節 文字式の計算	6
		3節 文字式の利用	3
		2章のまとめ	2
	3章 1次方程式	1節 1次方程式	9
2 学 期		2節 1次方程式の利用	4
		3章のまとめ	2
	4章 比例と反比例	1節 比例	9
		2節 反比例	5
		3節 比例と反比例の利用	3
		4章のまとめ	2
	5章 平面図形	1節 平面図形	6
		2節 作図	5
		3節 円	2
		5章のまとめ	2
3 学 期		2節 立体の体積と表面積	9
		6章のまとめ	2
	7章 データの活用	1節 データの整理とその活用	8
		2節 確率	2
		7章のまとめ	1
		1年生の復習	17
【合計時間】			140

【評価計画】

評価の観点	割合	観点の趣旨	評価項目
知識・技能	1	・数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解している。 ・事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。	提出物・レポート 小テスト・定期考査
思考・判断・表現	1	数学を活用して事象を論理的に考察する力、数量や図形などの性質を見だし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を身に付けている。	提出物・レポート 小テスト・定期考査
主体的に学習に取り組む態度	1	数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとしたり、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしていたりしている。	提出物・レポート 小テスト・定期考査

【教科名】 **理科** 【学年】 **第1学年** 【担当】 **佐々木 貴志**

【学習計画】

	単元	主な学習内容	時数
1 学 期	単元1 いろいろな生物とその共通点	生物の観察と分類のしかた	6
		植物の分類	10
		動物の分類	10
	単元2 身のまわりの物質	身のまわりの物質とその性質	7
		気体の性質	4
2 学 期	単元3 身のまわりの現象	光の世界	10
		音の世界	6
		力の世界	8
	単元4 大地の変化	身近な地形や地層、岩石の観察	3
	単元2 身のまわりの物質	水溶液の性質	7
		物質の姿と状態変化	7
3 学 期	単元4 大地の変化	火をふく大地	7
		動き続ける大地	7
		地層から読み取る大地の変化	13
【合計時間】			105

【評価計画】

評価の観点	割合	観点の趣旨	評価項目
知識・技能	1	自然の事物・現象についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。	定期考査、小テスト パフォーマンステスト レポート等の課題
思考・判断・表現	1	自然の事物・現象から問題を見だし、見通しをもって観察、実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究している。	定期考査、小テスト パフォーマンステスト レポート等の課題
主体的に学習に取り組む態度	1	自然の事物・現象に進んで関り、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	授業や観察実験への取組 状況 レポート等の課題

【学習計画】

	単元	主な学習内容	時数	
1 学 期	歌唱の基本	音楽的な発声と姿勢、発声の基礎について理解し実践する。	2	
	曲想と指揮	音楽の特徴や曲想を表現するための、指揮の表現技能を身に付ける。	2	
	鑑賞の基本	情景を想像したり演奏者や楽器に注意しながら楽曲を味わう。	3	
	歌唱表現の工夫	旋律・形式・構成を知覚し、どのように歌うか思いや意図をもつ。	3	
	パートの役割	全体の響きや各声部の音を聴きながら他者と合わせて演奏する。	4	
2 学 期	パートの役割	全体の響きや各声部の音を聴きながら他者と合わせて演奏する。	1	
	歌唱表現の工夫	全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて表現する。	5	
	古くから伝わる日本の合奏音楽の魅力	音色、旋律、テクスチャを知覚し、雰囲気を感じ、よさを味わう。	2	
	日本の楽器の演奏（伝統の継承）	楽器の特徴を捉え、基礎的な奏法を生かして演奏する。	4	
	日本の音階を使った創作	表したいイメージをもち、条件に沿った音の選択を身に付ける。	3	
	音のつながり方の特徴を生かした創作	リズム、旋律を知覚し、思いや意図をもち音楽を作る。	4	
	日本の民謡の特徴	声の音色や響きと発声との関わりについて理解する。	2	
	日本の民謡の特徴	声の音色や響きと発声との関わりについて理解する。	1	
	イメージと音楽の関わり	知覚・感受したこととの関わりについて考え、音楽のよさを味わう。	1	
3 学 期	イメージと音楽の関わり	知覚・感受したこととの関わりについて考え、音楽のよさを味わう。	2	
	歌唱表現の工夫	全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて表現する。	4	
	音のつながり方の特徴を生かした創作	リズム、旋律を知覚し、思いや意図をもち音楽を作る。	2	
【合計時間】			45	

【評価計画】

評価の観点	割合	観点の趣旨	評価項目
知識・技能	1	・曲想と音楽の構造や背景などとの関り及び音楽の多様性について理解している。 ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表現している。	授業への取組・発言 提出物・実技テスト 定期考査
思考・判断・表現	1	音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて思いや意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている。	ワークシート・教科書 定期考査
主体的に学習に取り組む態度	1	音や音楽、音楽文化に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	授業への取組・発言 実技テスト・提出物 ワークシート 振り返りシート

【教科名】 **保健体育** 【学年】 **第1学年** 【担当】 **細井翔平・笹岡宙希**

【学習計画】

	単元	主な学習内容	時数
1 学期	体育理論	文化としてのスポーツの意義	3
	体づくり運動	集団行動、体力を高める運動、体ほぐしの運動	4
	陸上競技	短距離・リレー	7
	球技	ネット型	7
	水泳	クロール・平泳ぎ・背泳ぎ・バタフライ	4
2 学期	水泳	クロール・平泳ぎ・背泳ぎ・バタフライ	3
	器械運動	マット運動	7
	球技	ネット型、ゴール型	14
	陸上競技	高跳び・幅跳び・ハードル走・長距離走	6
	ダンス	現代的なリズムのダンス	6
3 学期	器械運動	跳び箱運動	7
	球技	ゴール型、ベースボール型	14
	武道	柔道	7
		保健（1～3学期）	
【合計時間】			105

【評価計画】

評価の観点	割合	観点の趣旨	評価項目
知識・技能	1	運動の合理的な実践に関する具体的な事項や生涯にわたって運動を豊かに実践するための理論について理解しているとともに、運動の特性に応じた基本的な技能を身に付けている。また、個人生活における健康・安全について科学的に理解しているとともに、基本的な技能を身に付けている。	授業観察/学習カード 実技テスト 提出物/定期考査
思考・判断・表現	1	自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて、課題に応じた運動の取り組み方や目的に応じた運動の組み合わせ方を工夫しているとともに、それらを他者に伝えている。また、個人生活における健康に関する課題を発見し、その解決を目指して科学的に思考し判断しているとともに、それらを他者に伝えている。	授業観察/学習カード 実技テスト 提出物/定期考査
主体的に学習に取り組む態度	1	運動の楽しさや喜びを味わうことができるよう、運動の合理的な実践に自主的に取り組もうとしている。また、健康を大切にし、自他の健康の保持増進や回復についての学習に自主的に取り組もうとしている。	授業観察/学習カード 実技テスト 提出物/定期考査

【教科名】 家庭 【学年】 第1学年 【担当】 中村 美奈子

【学習計画】

	単元	主な学習内容	時数
1 学 期	自分の成長と家族・家庭生活	家庭分野ガイダンス、家庭のはたらき	1
	食事の役割と食習慣	食事の役割、生活習慣と食事	2
	中学生に必要な栄養を満たす食事	中学生に必要な栄養	2
		食品と栄養素	2
	地域の食文化	地域の食材と食文化	2
	日常食の調理・生活の課題と実践	調理の基本	1
2 学 期	日常食の調理	調理の基本	2
	日常食の調理	野菜の調理	2
	日常食の調理	肉の調理	2
		魚の調理	2
	さまざまな食品とその選択	生鮮食品と加工食品	1
		食品の表示、食品の選択・購入と保存	2
		食品の安全と情報	2
	献立づくり	1日分の献立	2
3 学 期	目的に応じた衣服の選択	日常着の活用	3
	日常着の手入れと保管	日常着の手入れ	4
	生活を豊かにするものの製作	布を用いた物の製作	3
【合計時間】			35

【評価計画】

評価の観点	割合	観点の趣旨	評価項目
知識・技能	1	生活と技術について理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。	<ul style="list-style-type: none"> 作業の進度や内容 ワークシートやレポートの内容 実習の取組の様子 定期考査
思考・判断・表現	1	生活や社会の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	<ul style="list-style-type: none"> 授業への取組 ワークシートの内容 製作やレポートの内容 定期考査
主体的に学習に取り組む態度	1	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	<ul style="list-style-type: none"> 授業への取組、活動の様子 ワークシートの内容 作品やレポートの内容

【教科名】 技術

【学年】 第1学年 【担当】

佐々木 勇暉

【学習計画】

	単元	主な学習内容	時数
	ガイダンス	生活や社会における技術の役割	3
	材料と加工の技術	生活や社会と材料と加工の技術	5
		材料を利用するための技術（製図）	4
		材料を利用するための技術	2
2 学 期	材料と加工の技術	材料を利用するための技術	3
		問題解決の手順	5
		製作のための技能 (試作品の製作/教科書を整理する本棚をつくろう)	5
3 学 期	材料と加工の技術	製作のための技能（教科書を整理する本棚をつくろう）	7
		これからの材料と加工の技術	1
【合計時間】			35

【評価計画】

評価の観点	割合	観点の趣旨	評価項目
知識・技能	1	生活と技術について理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。	製作品の進捗・内容 ワークシート・ レポート 実習の取組・定期考査
思考・判断・表現	1	生活や社会の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	授業への取組 ワークシートの内容 製作品・レポート 定期考査
主体的に学習に取り組む態度	1	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	授業への取組、 活動の様子 ワークシートの内容 製作品・レポート 準備物・提出物

【教科名】

美術

【学年】

第1学年

【担当】

池村清治

【学習計画】

題材	主な学習内容	時数
一学期		
・手の鉛筆素描	・手の成り立ちと多方向からの観察 ・形のとり方 基本形 全体から部分へ 明暗表現	3
・ゴッホ鉛筆模写制作	・明るさでとらえる。	4
・ポスターカラーの使い方	・ポスターカラーの特性を知り、混色、塗り方、筆の使い方を実習する。	
・色の学習	・色光と色料、三原色、三要素、色と感情、を学習する。	
・鑑賞 印象派	・ゴッホ塗り絵から、印象派について調べ、配色を工夫して実習する。	10
・ゴッホ彩色模写制作		
・配色の工夫	・スーラから点描法について知り、ゴッホ塗り絵で実習する	3
・鑑賞全般	・歴史的に残る文化遺産について学習する	
二学期		
・木彫壁飾り制作	・動植物をテーマとして、板に合う大きさで下絵を描く。 ・糸鋸でくり抜き、彫刻刀で凹凸をつけ、立体的に表現する。 ・糸鋸、彫刻刀、紙やすり、の使い方と注意点を学習する。 ・転写のやり方、塗装技法を習得する。	9
・一版多色木版画	・動植物や建物をテーマとして、多色木版画を制作する。 ・版画の種類、浮世絵版画について学習する。	8
・鑑賞全般	・教科書の作品を中心に文化遺産について学習する	
三学期		
・粘土の食卓	・自由な発想で、野菜、果物、食べ物を粘土で制作する。	8
・鑑賞全般	・歴史的に残る文化遺産について学習する	
【合計時間】		45

【評価計画】

評価の観点	割合	観点の趣旨	評価項目
知識・技能	1	・対象を捉える造形的な視点について理解している。 ・表現方法を創意工夫し、創造的に表している。	制作技術 制作作品のできばえ 定期考査【2・3学期】
思考・判断・表現	1	・造形的なよさ、美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考えとともに、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったりする。	エスキース 制作作品のできばえ 定期考査【2・3学期】
主体的に学習に取り組む態度	1	・美術の創造活動な喜びを味わい、主体的に表現及び鑑賞の幅広い学習活動に取り組む深めようとしている。	授業カード 定期考査【1・2・3学期】 授業態度 制作作品のできばえ